

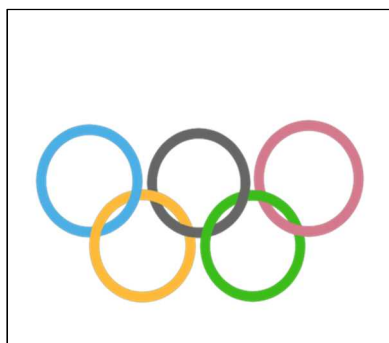


ふじみ

7月号

合言葉は
笑顔・自分・元気

校長 菅野 朝子



2024年オリンピック、パラリンピックがパリで間もなく開催されます。オリンピックは、7月24日から競技が始まり、開会式は7月26日です。8月11日の閉会式まで、32競技329種目が実施されます。コロナの影響で1年延期され2021年に開催された東京オリンピックでは、過去最多の金27、銀14、銅17の計58個メダルを獲得し、日本中が感動で満ち溢れました。今年のオリンピックも楽しみです。夏休み中に家族で好きな競技を応援して、話題に

していただくと家族の絆が深まるのではないのでしょうか。

また、パラリンピックは8月28日から9月8日までの12日間で、22競技549種目が実施されます。東京パラリンピックでは、金13、銀15、銅23の計51個メダルを獲得し、過去2番目となる素晴らしい記録でした。パラリンピックの歴史について日本パラリンピック委員会のホームページを見ますと、1948年7月29日に医師グッドマン博士が、ロンドンオリンピックにあわせてロンドン郊外の病院内で、車椅子患者によるアーチェリー大会を開催し、これがパラリンピックの原点となったと書かれています。東京オリンピック1964年大会においても、11月に5日間のパラリンピック大会が開催され、この大会をきっかけに日本に障がい者スポーツの普及や、障がい者の社会参加の促進につながる大きな功績を残していくことになったといわれています。また、パラリンピックでは、「勇気（マイナスの感情に向き合い、乗り越えようと思う精神）」「強い意志（困難があっても、諦めず限界を突破しようとする力）」「インスピレーション（人の心を揺さぶり、駆り立てる力）」「公平（多様性を認め、創意工夫すれば、誰もが同じスタートラインに立てることを気づかせる力）」の4つの価値を重視しています。これらの価値は、学校教育でも学ぶべき事項であります。富士見小学校では、5年生の総合的な学習の時間で「共に生きるとは？」を学習課題とし、学校や家庭地域のバリアフリーについて調べたり、車椅子体験、白杖体験をしたりして、体験的な学習を行っています。

パラリンピックを通して、多様性を尊重し、障がい者を理解する心のバリアフリーを子供たちに育てていけるものであると感じます。パラリンピックならではの迫力と醍醐味を味わいながら、パラリンピックについても夏休み中に家族で好きな競技を応援して、話題にしてみたいはいかがでしょうか。



昨年度の車椅子体験の様子

7月の行事予定

7月の生活目標

身のまわりをせいとんしよう

月	火	水	木	金	土	日
1 読書タイム 茶レンジスクール4年	2 お話朝会 5年宿泊学習①	3 一斉集金日 5年宿泊学習② さみどり号	4 朝学習 大掃除① クラブ活動	5 短5(1500下校) 学年朝会 大掃除② 指導訪問 尿検査二次	6	7
8 読書タイム 大掃除③ 茶レンジスクール4年	9 朝学習 大掃除④	10 朝学習	11 短5(3~6年) 朝学習 大掃除⑤	12 短5(1500下校) 朝学習	13	14
15 海の日	16 短5(1500下校) スクールカウンセラー	17 短4(13:30下校) 給食最終日 さみどり号	18 特3(11:20下校)	19 特3(11:20下校) 1学期終業式	20	21
22 夏季休業日 (~8/31)	23 個人面談①	24 個人面談②	25 個人面談③	26 個人面談④	27	28
29 個人面談⑤	30	31				

タブレットの持ち帰りについて

2学年以上は、夏季休業中にタブレットを持ち帰らせます。破損等、取り扱いには十分に気を付けるようご指導ください。夏季休業中にタブレットで健康観察も行います。懇談会資料をご覧ください。持ち帰りルールについては以前配布したプリントをスクリーンにのせましたのでご確認ください。

夏季休業中の交通安全について

夏休みに入ります。ご家庭でも、自宅付近の危険箇所を、お子様と再度確認をお願いいたします。

「こども」も「おとな」もお互いに注意しましょう。

★自転車に乗るときは、必ずヘルメット着用を！

★車の運転時には、慣れた道こそスピードダウン！



6月の富士見小のページ

6年ミニバス大会



6年生が市内ミニバス大会を行いました。対戦校は入間川東小学校です。クラス数が多いので富士見小と入間川東小の会場校を2つにして行いました。今までの成果を発揮して頑張っていました。

5年田植え体験



5年生が入間川地内の田んぼを借りて田植え体験を行っています。農家の斉藤さんから、植え方を指導していただき、裸足になって田んぼに入り一斉に稲苗を植えていきました。収穫が楽しみです。